

第77回尼崎市文芸祭 審査結果【俳句】

審査結果	作品	住所	氏名
一席(市長賞)	理髪師の鉢の止まる祭笛	兵庫県	平尾 美智男
二席(教育長賞)	登山口入り日の時刻表貼れる	埼玉県	古谷 多賀子
三席(理事長賞)	疊の中で始まる墓じまい	兵庫県	市村 由比子
選者特別賞	特攻の命長らへ終戦忌	大阪府	田島 竹四
朝日新聞社賞	玄関に優勝楯と金魚鉢	愛知県	沢田 正司
神戸新聞社賞	ひな人形夜中にぜったい歩いてる	兵庫県	十川 奈々
産経新聞社賞	夏料理祖母の確かな目分量	兵庫県	松岡 房子
毎日新聞社賞	病める身に救ひとなりし書を曝す	鳥取県	坂口 恵子
読売新聞社賞	梅酒漬日付けを入れて完成す	兵庫県	迫田 ミチ工
佳作	魚島や鞆の鷗の声荒し	大阪府	深井 保男
佳作	断食のひと日ひとりの終戦日	兵庫県	上田 守
佳作	忌に集ふのみの故郷柿熟るる	兵庫県	大澤 恵美子
佳作	五月晴書き足す予定消す予定	兵庫県	前田 容宏
佳作	まどろみつまどろみつ春おしみけり	兵庫県	阪本 良行
佳作	青田風定年のなき野良仕事	兵庫県	高柳 しづか
佳作	熱帯魚ネオンサインの如光る	愛知県	朝雄 紅青子
佳作	投票を終へ炎天を戻りけり	兵庫県	中島 道子
佳作	ひとつゆすれば機嫌の芋水車	兵庫県	水口 祭
佳作	鼈に白き泡たて馬洗ふ	兵庫県	前川 勝
佳作	百まではたつぱり時間夏期講座	兵庫県	西邑 宏
佳作	離島から船着くころや明易し	兵庫県	水田 健介
佳作	つくしんぼ握ったままの鬼ごっこ	山梨県	薬袋 太一